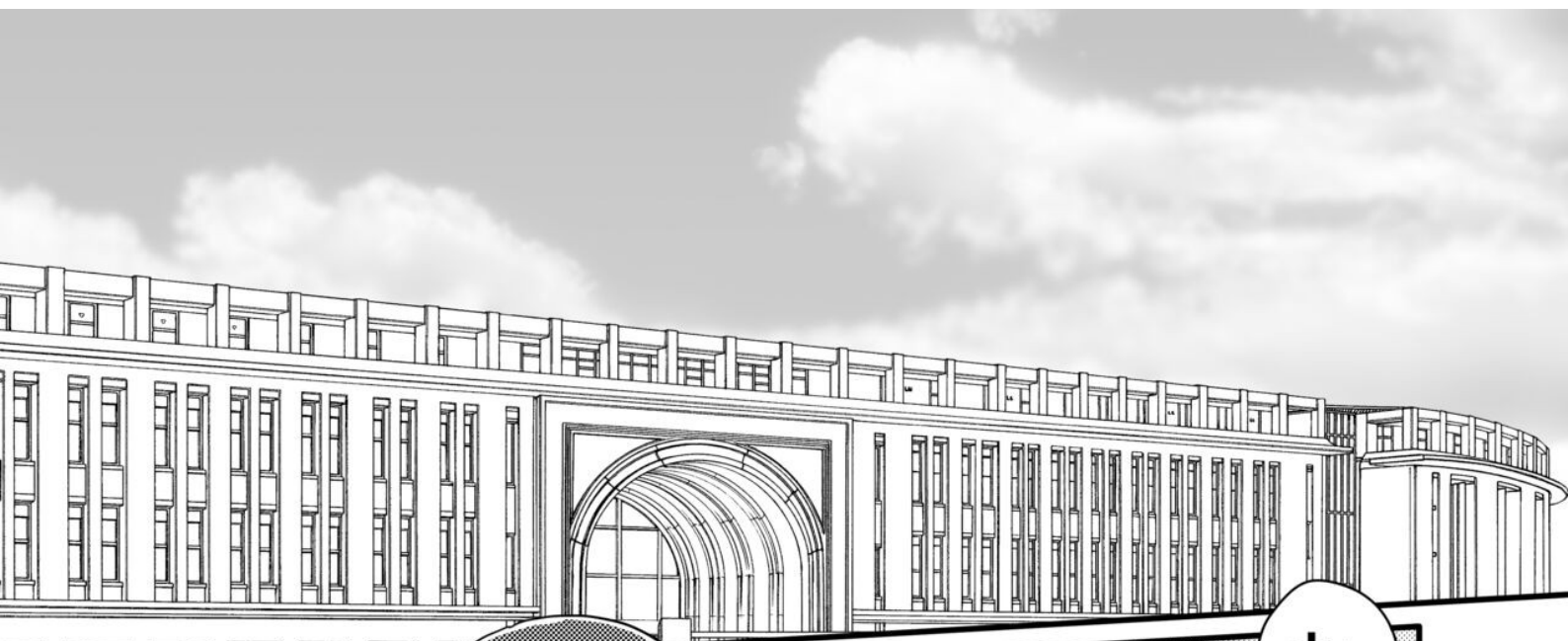


はやし あさか
林朝香



おがわ さよ
小川小夜



小夜^{さよ}

ちゃんと
見張ってる？

う…うん
誰もいないよ

朝香^{あさか}

じゃあ…
始めるよ

ミッ

放課後…この辺りは
殆ど人が通らない筈

ドキ

ドキ

ドキ

する、

ドキッ

でも…もし万が一
偶然誰か来たら…

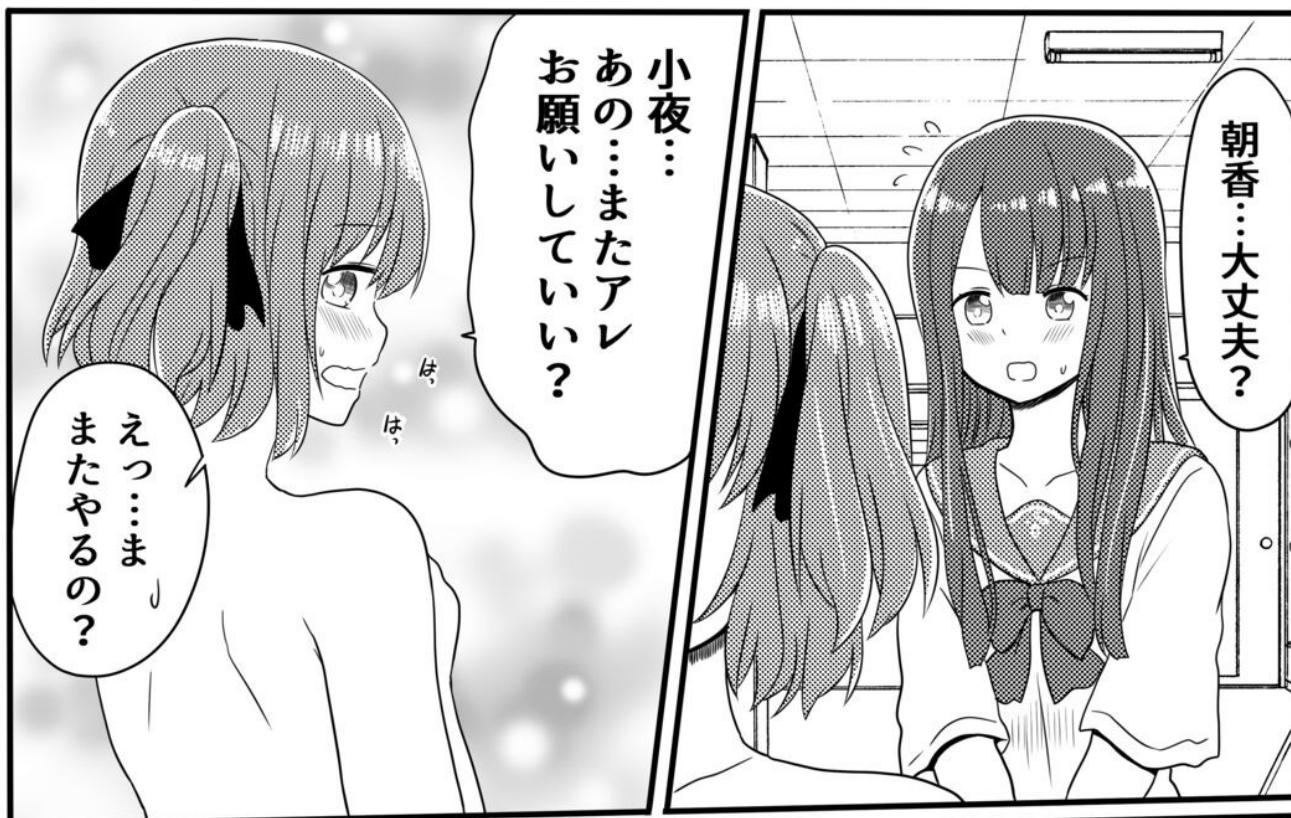
チラッ

でも…

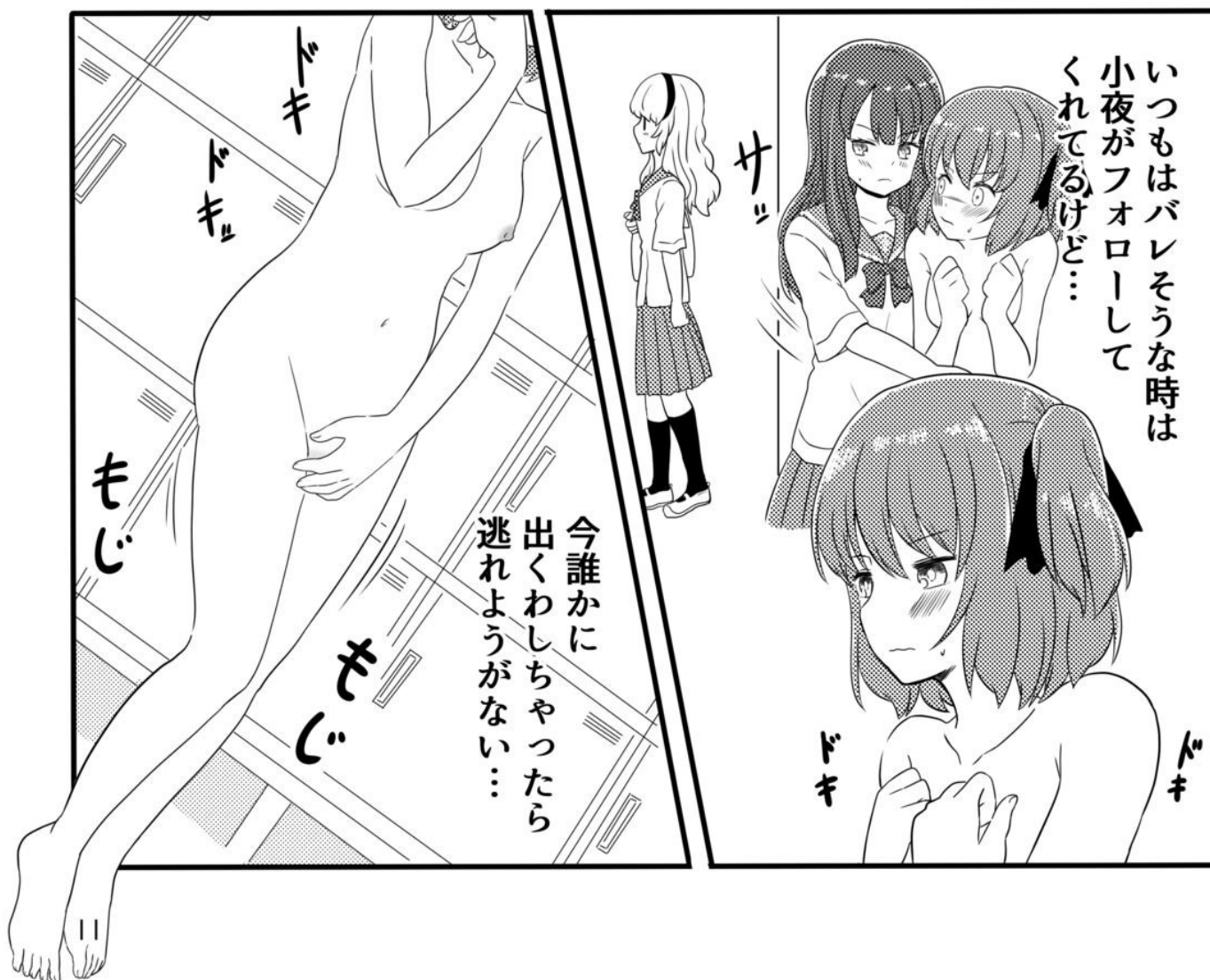
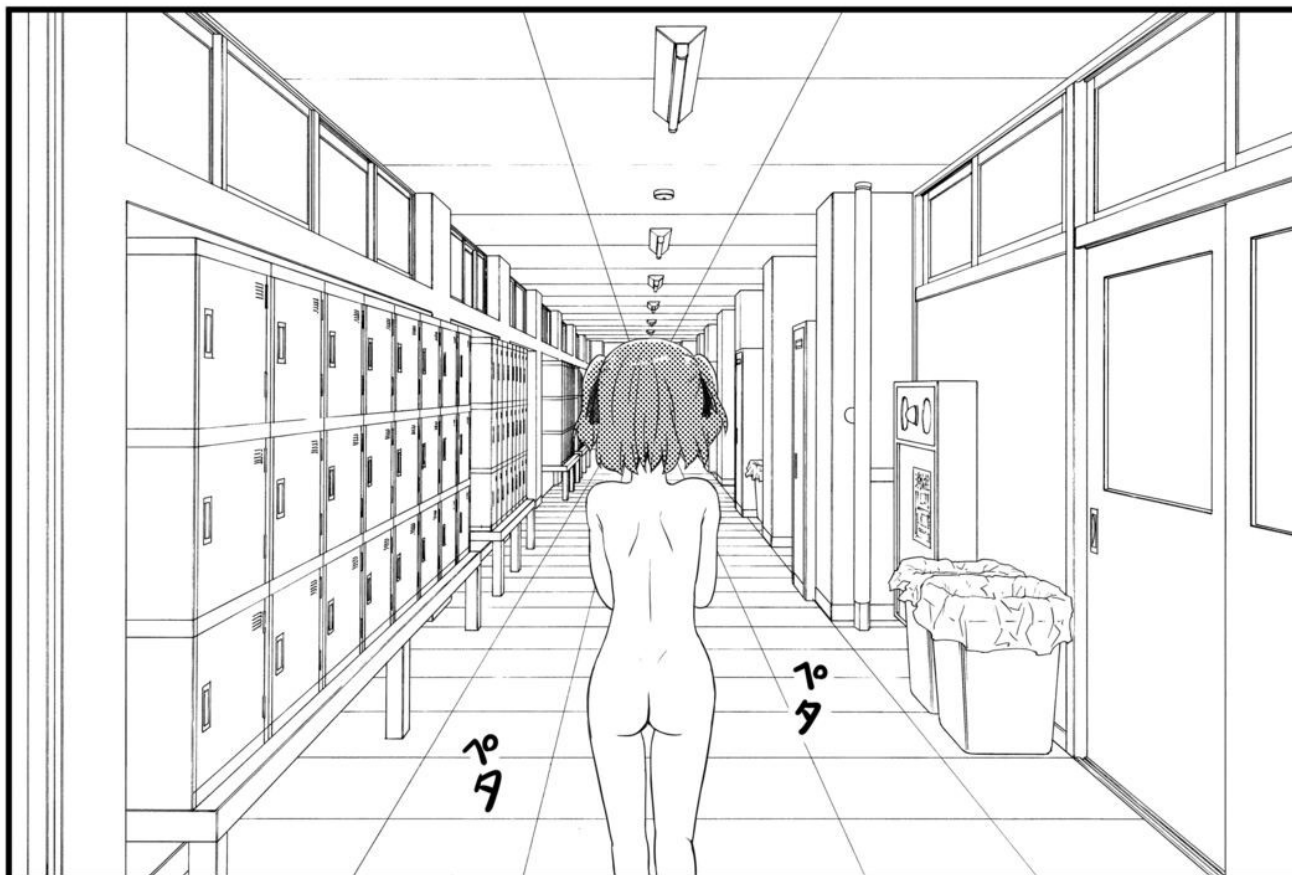
うん…











でも…この解放感

ぶるっ♡

股の間を通る風の感覚…

かく

この高揚感

一度味わってしまったらもう…

がく♡

ぜん

後戻りは

できないよお…!

ぜん♡

びん

びん♡



いやダメダメ！

小夜に触ってもらうまで
我慢しないと…！

ちょ…ちよつとだけ
オナニーしちゃおうかな…

ビクッ

でも…ちよつとだけ…

ちよつとだけなら…



もうなんで
カバン丸ごと
忘れるかなあ

ごめんごめん
うっかりしてて



や...ヤバイ!
逃げ場が...ッ!

あり得ないよ
まったくと

キヤア!

あ…あなた
そんな恰好で
何してるの…!?

ち…違うんです!
これはその…!

ふうん
なるほど…

この学園にこんな
変態さんがいたなんてね

こういうこと
されたかったんでしょ?

ち…違ッ…
わたし…

あんッ
お姉さまあ…♡

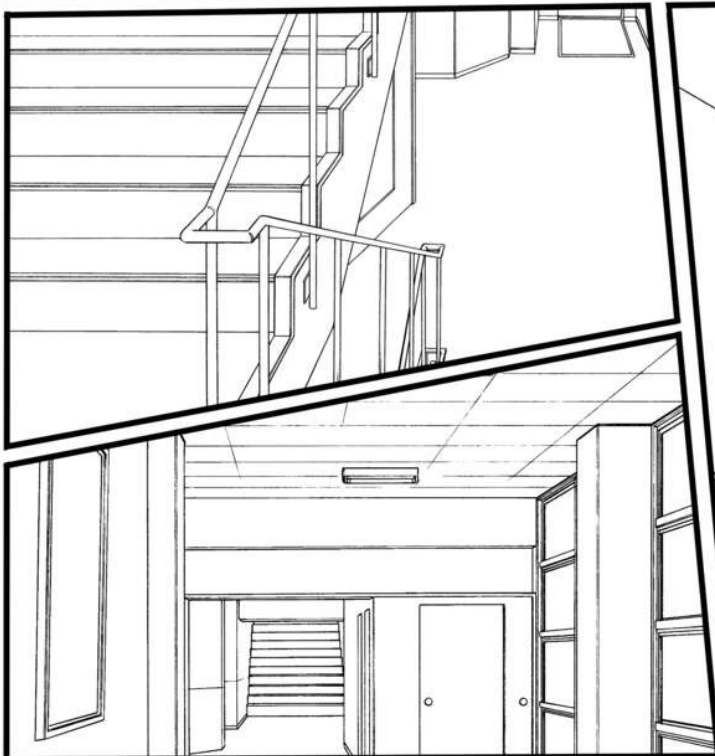
くちゅ



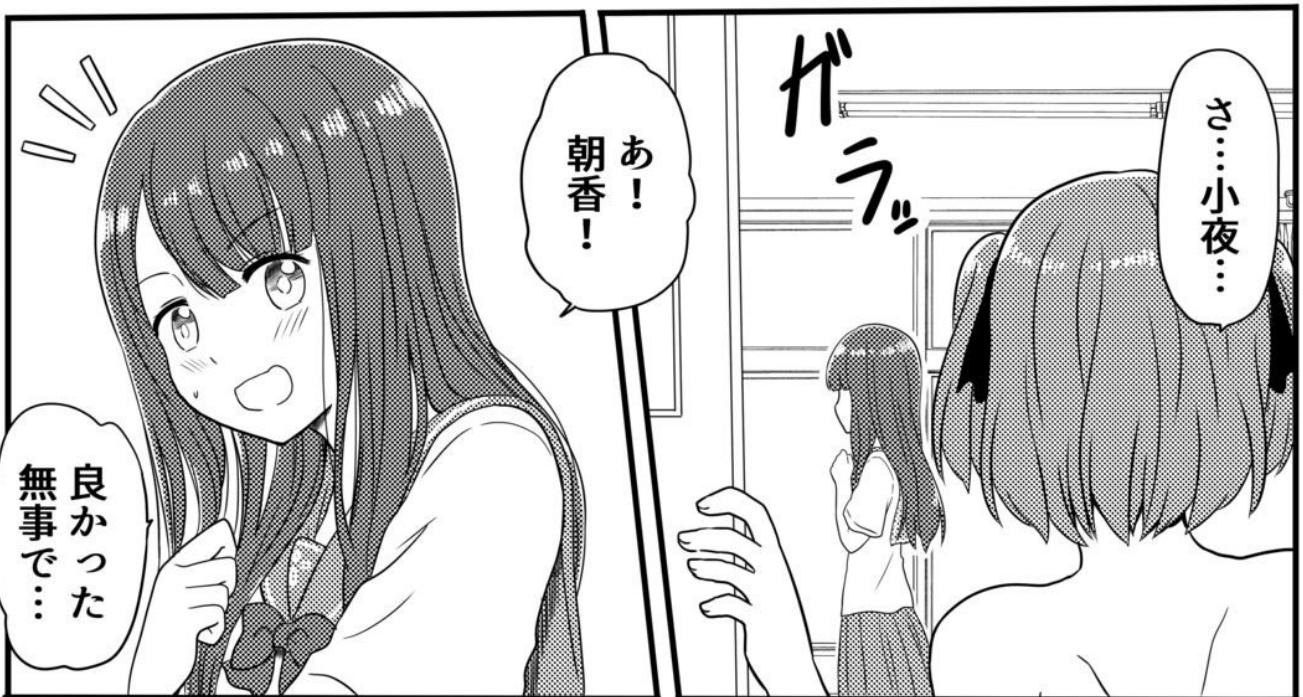
ちよつと残念な
気がするのは…



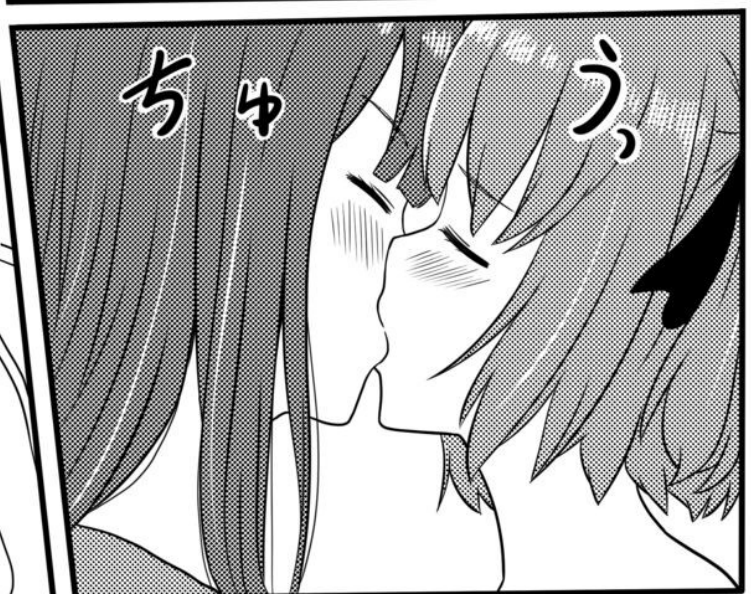
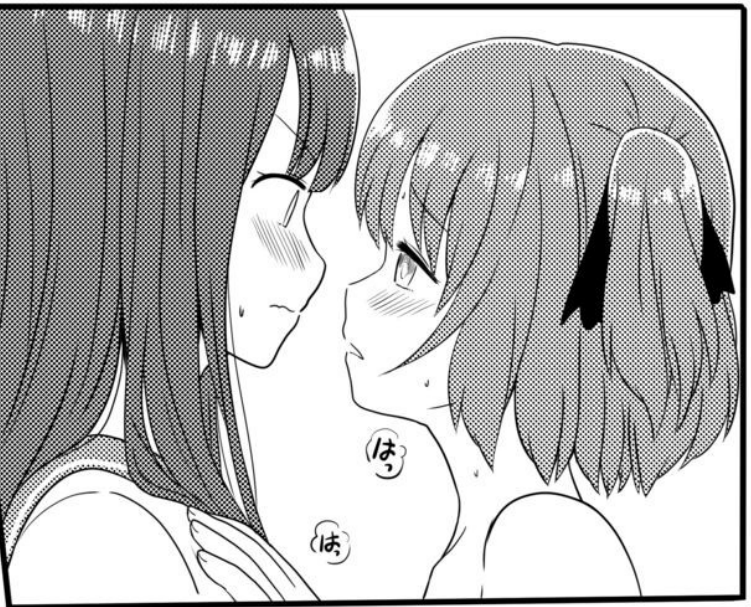
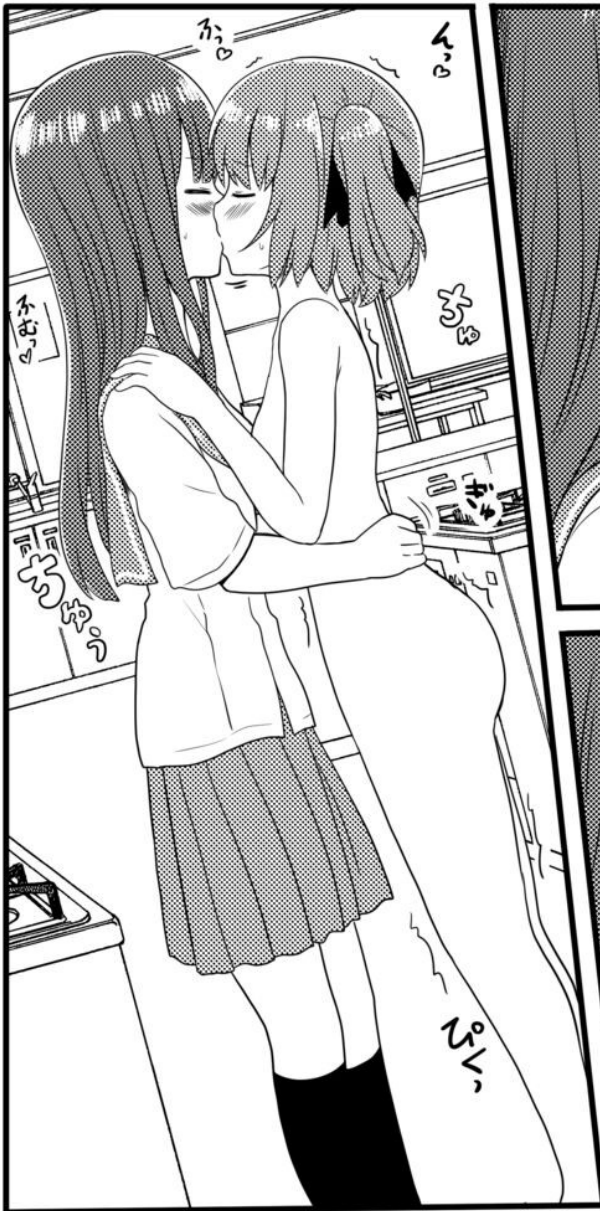
…な
なんとかバレずに
済んだけど…

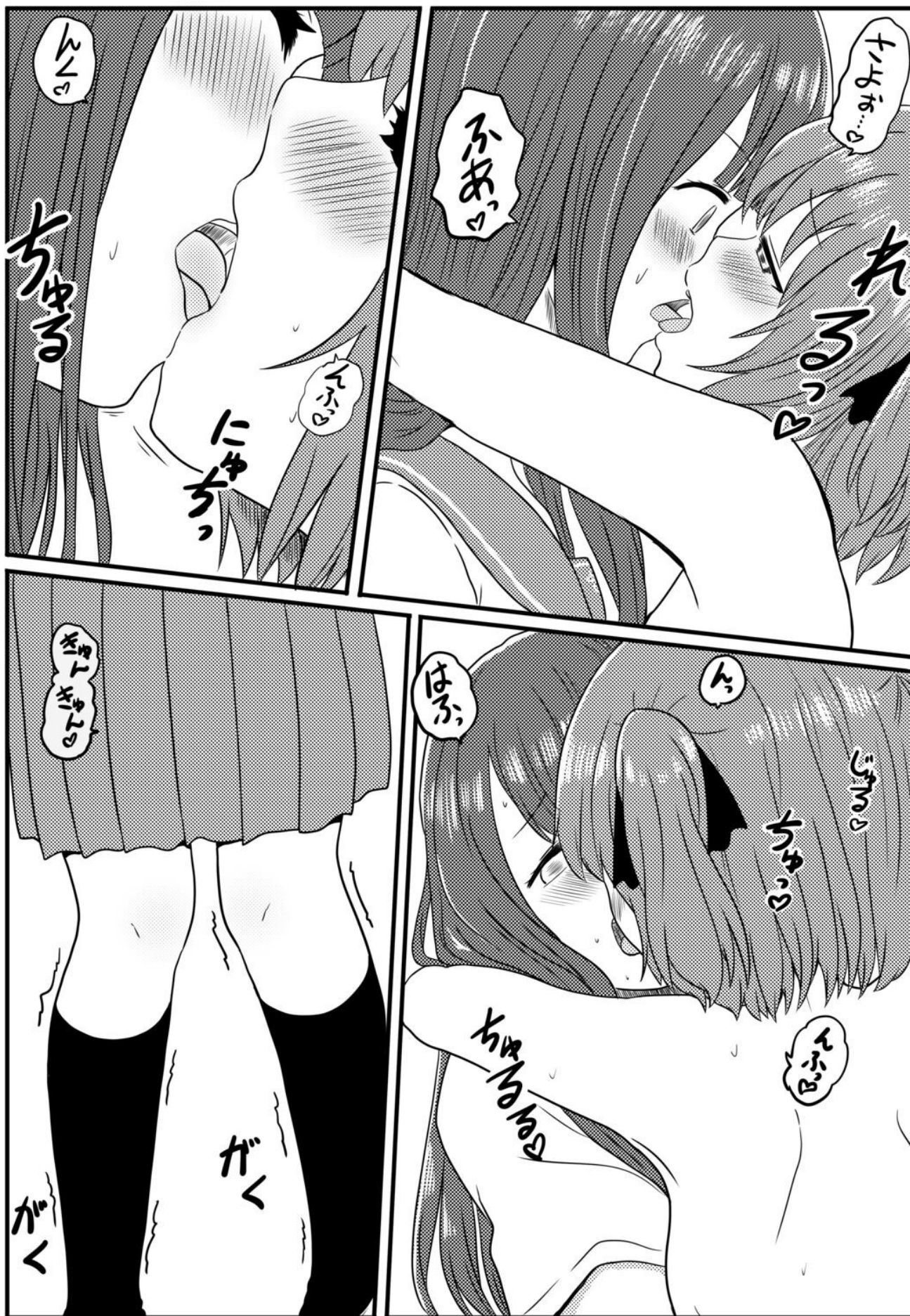


とにかく
小夜を探さないで…









小夜…お願い触って

はぁ

はぁ

あたし我慢したんだよ

小夜に触ってもらうまで
自分で触らないって…

すす…

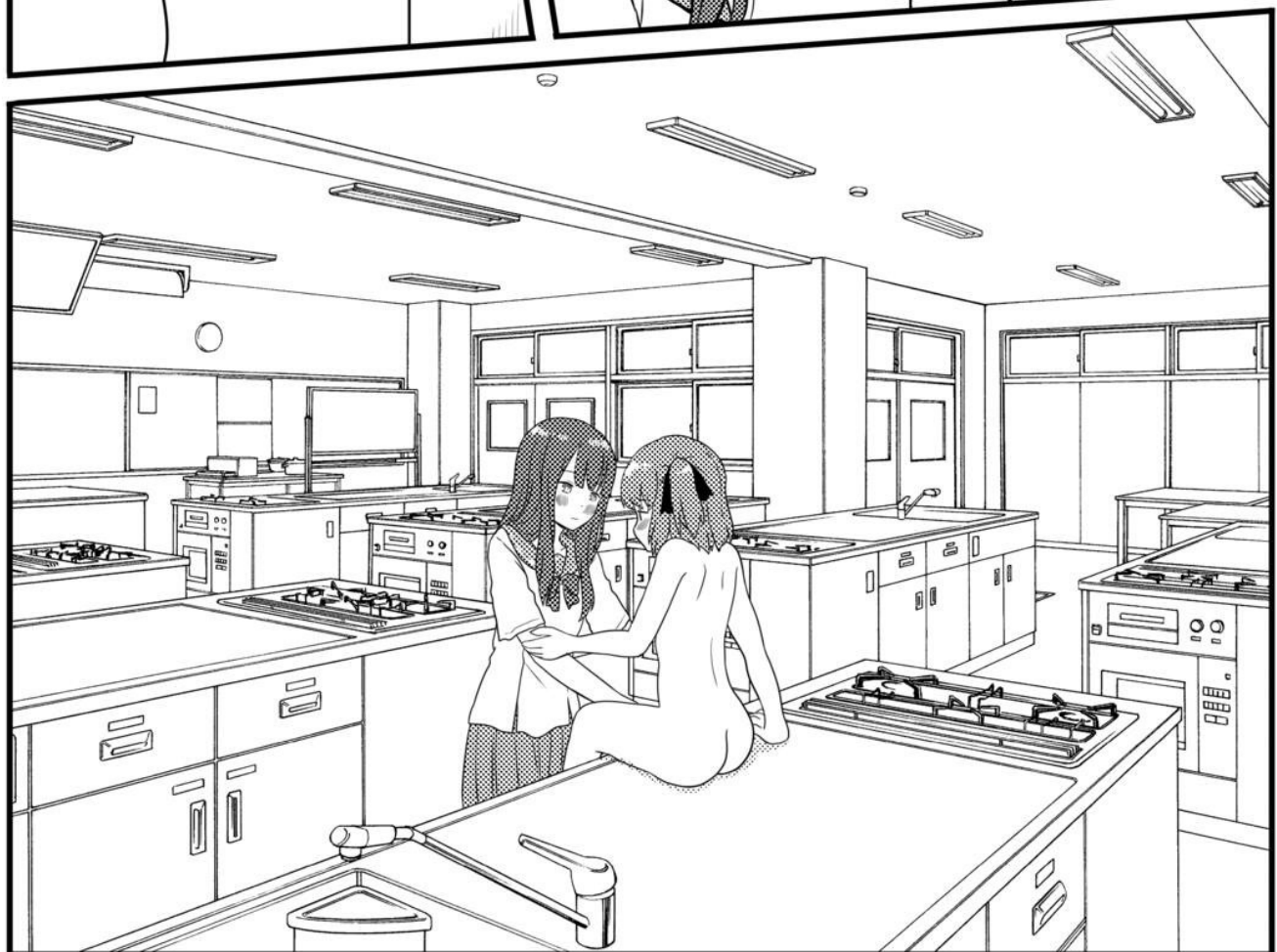
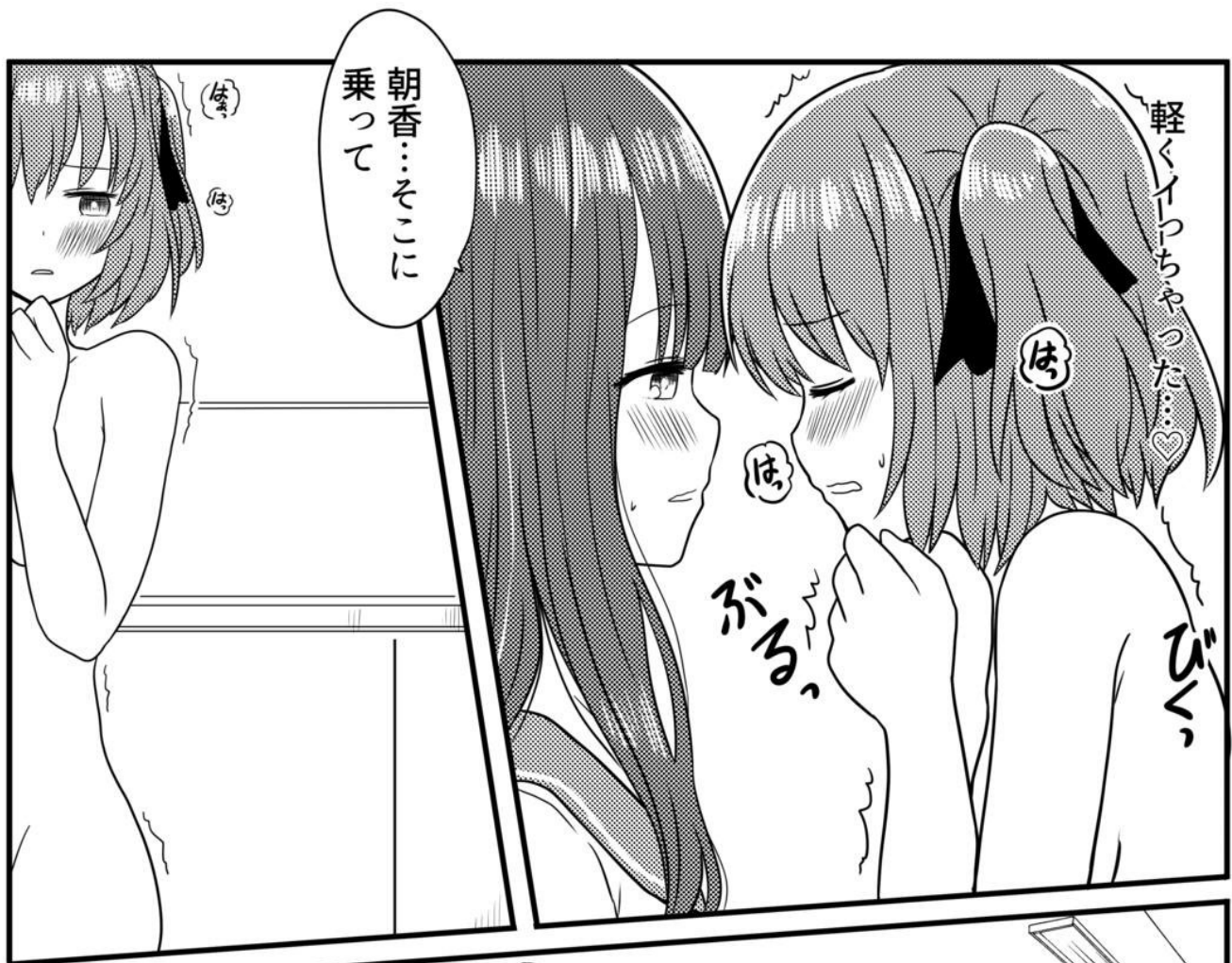
うず

だから…限界…

ぬる

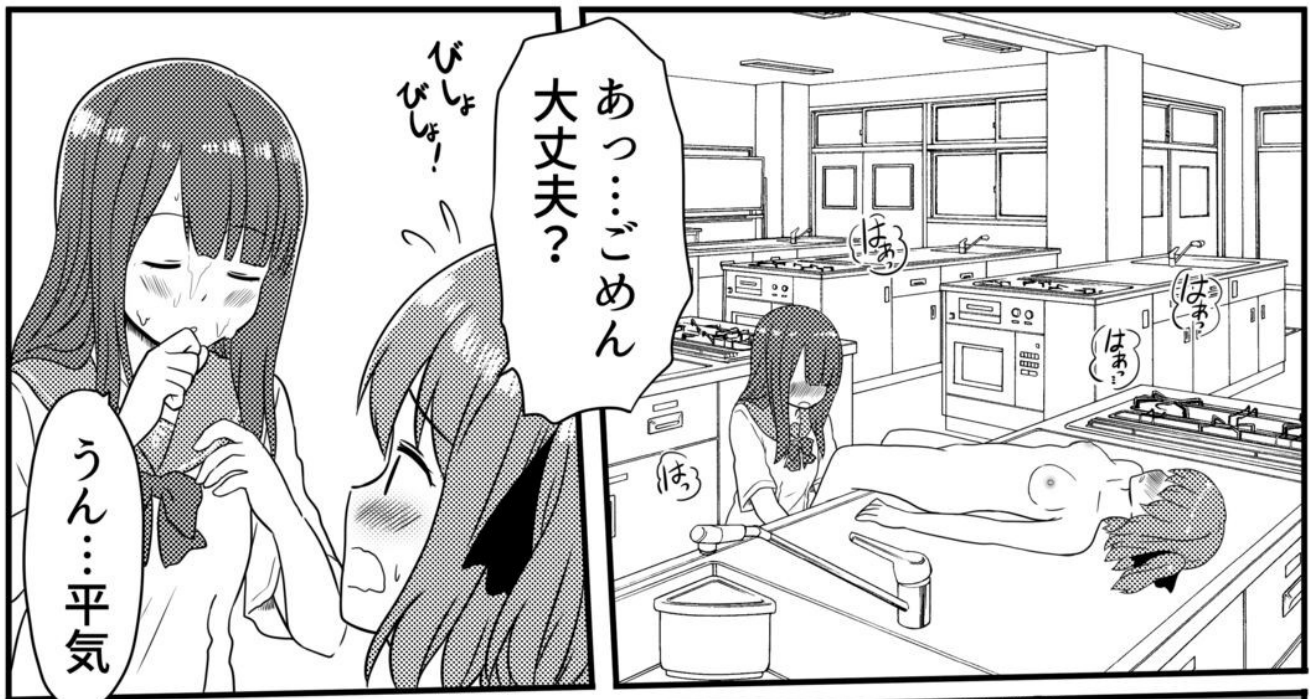
うん…

キゅん



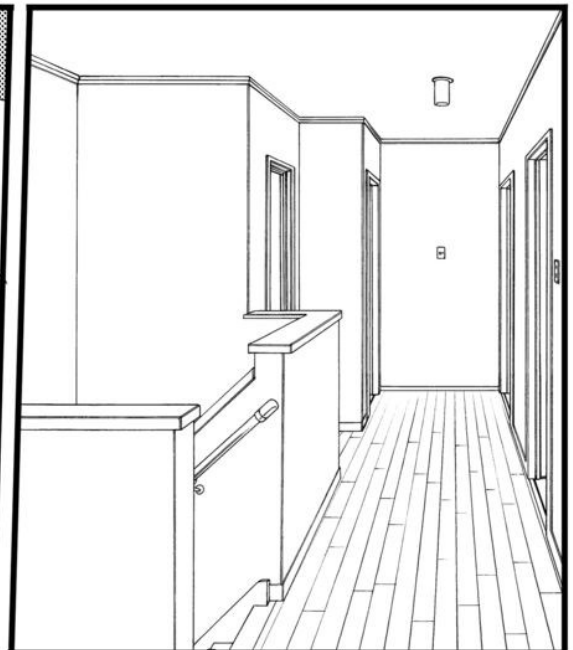








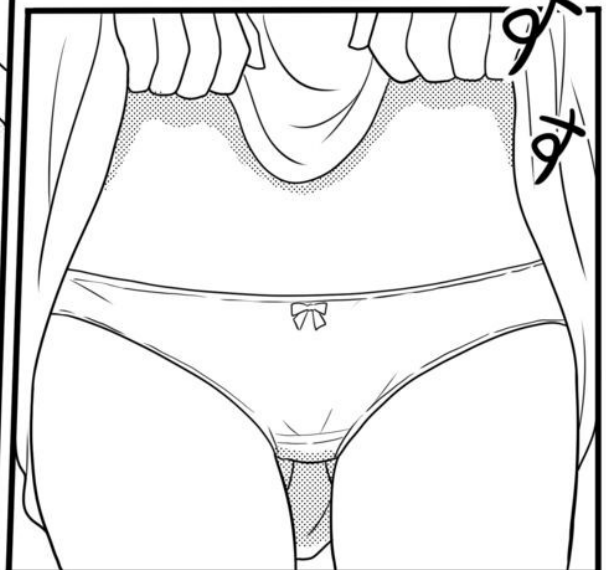
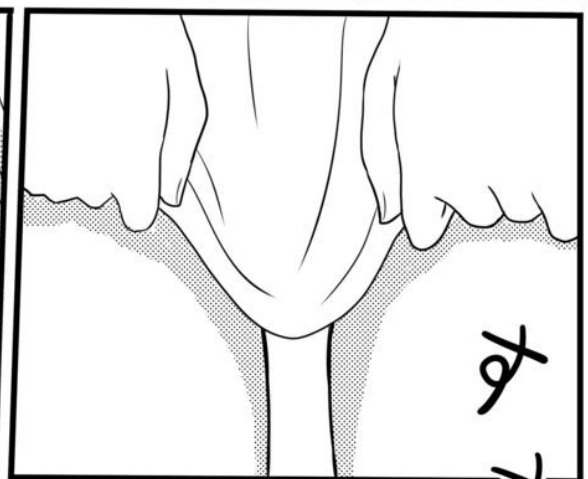
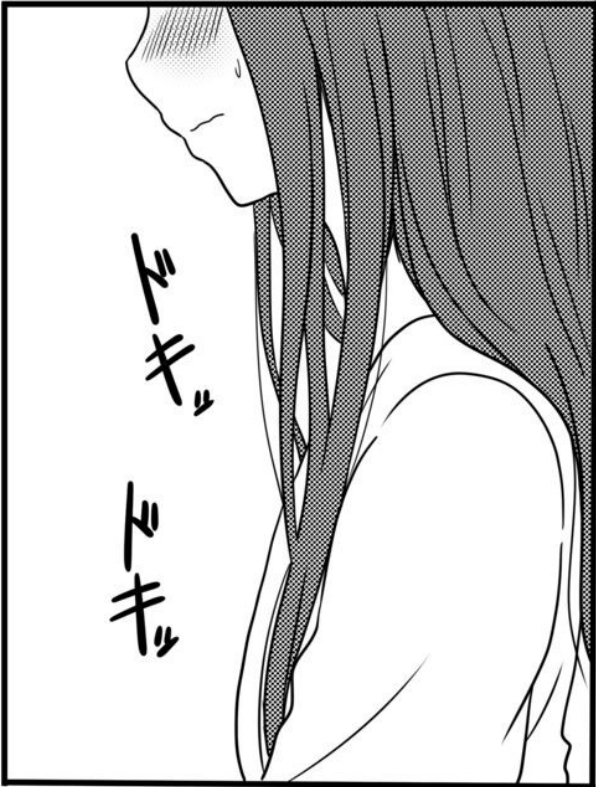


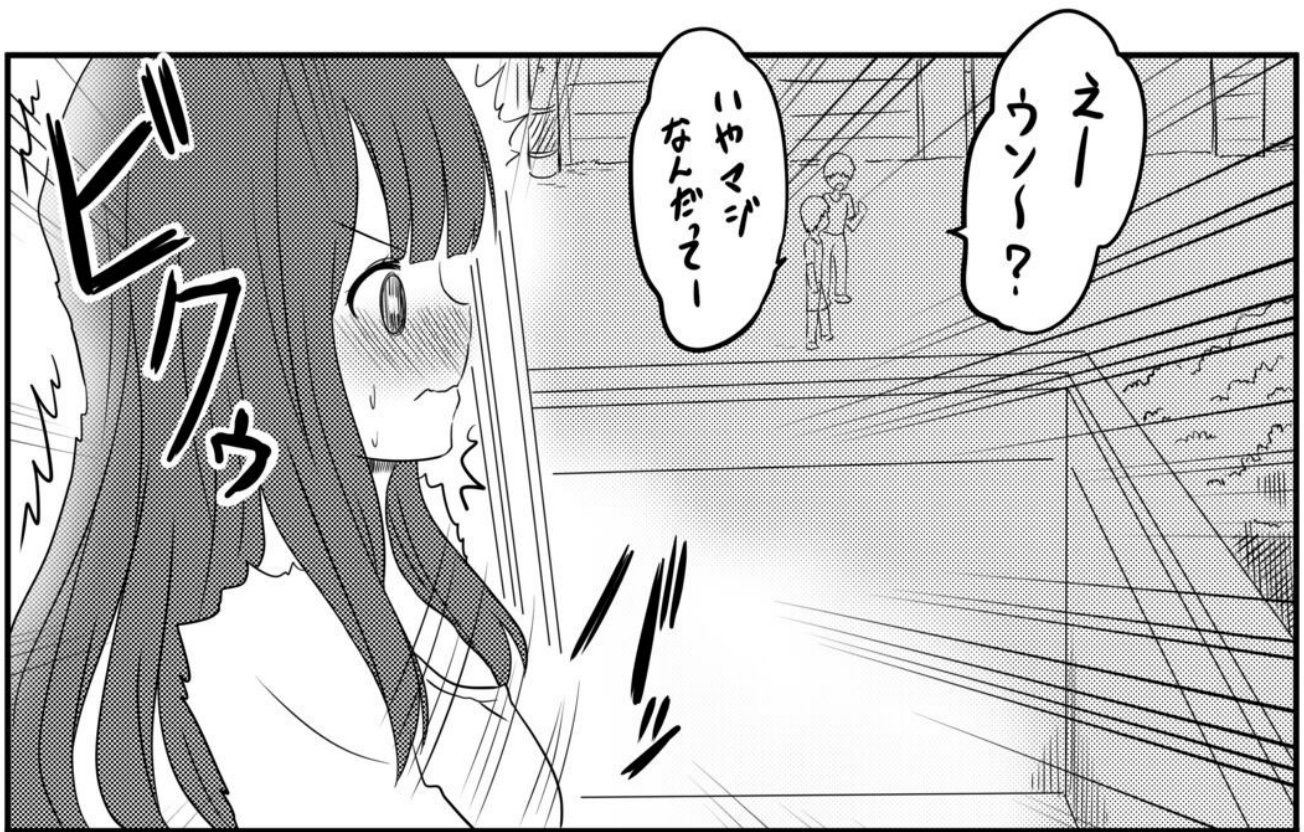


ふう...

うげ

うげ





つぶく

